

ぱれっと(PALETTE)

Plan and Action tools for Living and learning of
Every child's Today and Tomorrow through Education



重度・重複障害のある子どもの
実態把握、教育目標・内容の設定、及び評価等に資する
情報パッケージ（試案）



独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所

目次

「ぱれっと (PALETTE)」とは？	1
情報パッケージ「ぱれっと (PALETTE)」解説	2
1. 教育計画の立案と実施の基本的な考え方	3
2. 手厚い支援を必要としている子どもの教育の目的と情報パッケージ「ぱれっと (PALETTE)」	12
3. 情報パッケージ「ぱれっと (PALETTE)」の活用によって期待されること	15
4. 情報パッケージ「ぱれっと」の各項目と構成について	21
情報パッケージの各項目と構成	22
こんなことで困っていませんか？	23
情報パッケージ「ぱれっと」に登場する4人の子どもたち	25
「ぱれっと (PALETTE)」	
I. 実態把握	
-0.手厚い支援を必要としている子どもの実態把握	26
-1.発達検査の活用とその意味	31
-2.一日の生活の流れのアセスメント	38
-3.子どもの生活マップ	44
-4.生活場面におけるコミュニケーション活用の状況	49
-5.感覚障害（視覚）がある場合の行動観察の視点	53
-6.感覚障害（聴覚）がある場合の行動観察の観点	58
-7.諸感覚の活用に関するアセスメント	63
-8.環境面のアセスメント	68
-9.子どもの興味関心のアセスメント	73
II. 保護者との連携・専門職との連携	
-0.手厚い支援を必要としている子どもの保護者との連携・専門職との連携	79
-1.保護者の理解と本人受容の視点	82
-2.家族のエンパワメント	86

-3.専門職との連携の視点	91
-4.医師との連携の視点	98

Ⅲ. 目標設定と教育内容

-0.手厚い支援を必要としている子どもの目標設定と教育内容	103
-1.目標設定の仕方	106
-2.子ども（家族）が望む未来の実現のための目標設定と教育内容	112
-3.小・中・高のライフステージを意識した目標設定と教育内容	117
-4.体調が変動しやすい場合の目標設定と教育内容	122
-5.反応が読み取りにくい子どもとのコミュニケーションの視点と教育内容	128
-6.子どもの自己決定の力を育む目標設定と教育内容	132
-7.教科学習の視点と教育内容	139

Ⅳ. 学習活動の展開

-0.手厚い支援を必要としている子どもの学習活動の展開	145
-1.一日を通した個別目標への取り組み	148
-2.個別学習と集団学習の考え方	152
-3.課題が異なる子どもたちが参加する集団学習活動の組み立て方	159
-4.交流及び共同学習における活動の展開	164
-5.地域資源を活用した学習活動の展開	171

Ⅴ. 評価と計画の見直し

-0.手厚い支援を必要としている子どもの評価と計画の見直し	175
-1.目標達成が難しい際の振り返りの視点	178
-2.個別の指導計画の見直し	181
-3.個別の教育支援計画の見直し	184

資料

1. 特別支援学校学習指導要領等との関係	187
2. 教育基本法、学校教育法、学習指導要領等を踏まえたばれっとの位置づけ	198